



医療法人社団 芙蓉会
ふよう病院
千葉芙蓉病院
きゃらの樹ケアセンター



芙蓉会社内報
令和4年12月号

やすらぎ

芙蓉会

理事長挨拶

医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所大



サッカーワールドカップにおける日本選手の活躍に驚いた方も多かったのではないのでしょうか。過去に優勝経験のあるドイツ、スペインが同組という所謂、死のグループリーグを勝ち上がった勝負強さ、強豪国にも物おじしない試合運びには、にわかファンの私も魅了されました。日本の有力選手の多くが、海外チームに所属していること、ジュニア時代から国際試合を経験しているなど、躍進した理由は多く挙げられるでしょう。最終的に目標のベスト8入りは達成できなかったものの、まさに「ブラボー」な戦いぶりでした。

芙蓉会では、これまではスタッフ全員横並びの研修をスタンダードとしておりましたが、今年度より段位別研修を導入し、法人全体のレベルアップを念頭に置いた人材育成にシフトしました。今年度は、東京都町田市で運営する病院幹部を中心とした管理職研修を実施予定。コロナの影響で開講時期が遅れていましたが、10月より月1回、全4回の予定で開催しています。参加者には毎回研修後にアンケートや課題提出を求めています。これらの提出物を読みますと、各部署における課題や改善点が見え

てきます。今回、把握できた共通事項の一つは、部下の指導方法の難しさでした。講師からは、対人関係構築に役立つテクニック等をレクチャーいただいています。研修内容を活かし、幹部の皆々の指導の下、新入職、教育職を含めたチーム力向上が実現することに期待しております。

私は立場上、研修会開催時の冒頭に挨拶するケースが多いのですが、「この場限りの理解ではなく、現場の職務に活かして欲しい」と必ず付け加えております。他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる。前向きに考え行動できる幹部の皆々を信頼し、私自身もカリキュラム内容について勉強させていただいております。

最後に、今年もコロナに振り回された年になってしまいましたが、以前よりも感染対策の意識が高まっている事について頼もしく思います。年末年始に陽性者が増加しない事を祈るばかりです。

「老人は国の宝」

医療法人社団 芙蓉会 (事業所一覧)



- ・ふよう病院
- ・ふよう病院介護医療院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム
- ・千葉芙蓉病院
- ・きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション

2022年10月院内研修「ワクチンについて」

発行者：感染部会 大村医師

内容：ワクチン接種の安全性や開発の歴史、さらに今後の行方について、最新情報の提供を職員にいただきました。

まだまだ続くであろう新型コロナウイルスのワクチン接種については、その位置付けとmRNA ワクチンの有効性・安全性を説明され、私たち医療従事者は常に最新情報に耳を傾け、万全を期するようにしなければならないという認識を持つことが大切と締めくくられました。



2022年11月院内研修「インシデントレポートについて」

発行者：安全部会 C3病棟 江川師長

内容：医療安全の基本は、「ご利用者の安全を守り、自分自身の安全も守るという一人ひとりの心掛けが重要」という部分。次に同じようなミスをしてはいけない、また未然に防ぐという意識を皆が日頃から持つためにインシデント（「ヒヤリ」「ハット」したこと）のレポートを提出する習慣が大切であることと、その書き方について説明がありました。



防災訓練

発行者：ふよう病院 防災委員会

内容：ふよう病院 B 棟1階で、震災を想定した防災訓練を実施しました。地震発生時の災害本部の設営を中心に、情報の集約、伝達をスムーズにできるかを確認しながらの訓練となりました。

芙蓉会では、実際の災害時により良い備えができるようにするため、繰り返し防災訓練を実施しております。

